

バリエアンスシート (記入例)

①バリエアンス有無
②発生原因
③発生理由を記述

大分類	小分類	バリエアンス理由	バリエアンスコード
A患者家族	1. 患者の身体的状態	a. 誤薬(本+2)から発生した問題	A-1-a
		b. 基礎疾患から発生した問題	A-1-b
		c. 経過中に偶発的に発生した問題	A-1-c
A患者家族	2. 患者の身体状況以外	a. 理解不足で発生した問題	A-2-a
		b. 意志	A-2-b
		c. その他()	A-2-c
A患者家族	3. 家族の意志ほか	a. 指示、判断の遅れ、理解不足	A-3-a
		b. 時間的問題	A-3-b
		c. その他()	A-3-c
Bスタッフ	1. 医師	a. バリエアンス理由	B-1-a
		b. 技術・能力	B-1-b
		c. 時間的問題	B-1-c
		d. 未実施、その他()	B-1-d
		e. バリエアンスに対する方針変更	B-(2-3-4-5)-a
		f. 技術・能力	B-(2-3-4-5)-b
Bスタッフ	2-6各職種	a. 時間的問題	B-(2-3-4-5)-c
		b. 未実施、その他()	B-(2-3-4-5)-d
		c. 検査結果・書類の不足	C-1-a
		d. その他()	C-1-b
		e. 軽微な問題	D-1-a
		f. 在宅(援助者)の問題	D-1-b
Cシステム(病院)	1. 体制・設備・器材・情報	a. 検査・予断予約がとれない	C-1-a
		b. 設備の故障・不足による延期	C-1-b
		c. 検査結果・書類の不足	C-1-c
		d. その他()	C-1-d
		e. 軽微な問題	D-1-a
		f. 在宅(援助者)の問題	D-1-b
D地域社会	1. 受け入れ病院・施設・在宅	a. 軽微な問題	D-1-a
		b. 在宅(援助者)の問題	D-1-b
		c. その他()	D-1-c
		d. 軽微な問題	D-1-a
		e. 在宅(援助者)の問題	D-1-b
		f. その他()	D-1-c

備考 事後不備になり、待機時間中止。3時間後採血も不要となった。下山になったため予定通り退院。

2016 済生会西条 ｸﾘﾆｶﾙﾊﾞｽ委員会

2013年度 ポリペクパス適応全69症例について

- バリエアンス発生:32症例
- バリエアンス発生理由が無記入なのが27症例あった

↓

バリエアンス発生理由を調べるためには
オーバービューパス
電子カルテ内の医師記録
指示内容
看護記録

全てを照らし合わせる必要があった(看護師が行った)

2016 済生会西条病院 ｸﾘﾆｶﾙﾊﾞｽ委員会

主なバリエアンス発生内容と理由 (注:件数表示)


ポリペク3時間後採血が中止..... 17件
輸液内容の変更..... 14件
その他..... 9件
総数40件

バリエアンスのほとんどは
医師による指示内容のバラつきが原因で
合併症を起したのは1件であった

2016 済生会西条病院 ｸﾘﾆｶﾙﾊﾞｽ委員会

集計作業を経験して分かった
オールバリエアンス方式のメリット

- バリエアンスデータは沢山集まる
- 知識に左右されないデータが抽出される




2016 済生会西条病院 ｸﾘﾆｶﾙﾊﾞｽ委員会

デメリット

- バリエアンス発生件数が多く集計が大変
- 煩雑な作業の中から得られる有益なデータは少ない

通常業務もこなすには荷が重い...




2016 済生会西条病院 ｸﾘﾆｶﾙﾊﾞｽ委員会

はじめての集計作業から得た成果

- ①バリエアンスチェックシートの記入が如何に大切なのかを知ることができた。
- ②EBMに基づいた改定作業がどれだけ大変かを垣間見ることができた。
- ③院内パス大会で今回の結果を報告して以降、バリエアンス発生理由を細かく記入してくれるようになった。

疲れましたが頑張った甲斐がありました。



2016 済生会西条病院 ｸﾘﾆｶﾙﾊﾞｽ委員会



結語: 今回の実体験で学んだこと

- オールバリエーション方式は、知識の有無に関係なく誰もが評価しやすい。
- バリエーション発生件数が膨大になるため集計・分析するには多大な時間と手間を要す。